

平成30(2018)年4月吉日

卒業生の皆様

奈良教育大学附属中学校
校長 森本 弘一



皆様の母校をご支援ください

謹啓

附属中学校は昨年5月に創立70周年を迎え、また来年は後藤町から現在の佐保田の丘に移転して60年目の節目を迎えます。この間、11,697名の有為な人材を輩出し、国の内外を問わず社会の様々な分野で活躍されています。「附中(ふちゅう)」という懐かしい響きを耳にするだけで、附中のなかまと過ごした様々な場面が、瞬時に甦ってくると目を細める方も少なくないことと思います。「附中の友は一生の友」というフレーズは、今年の入学式でも在校生から新入生に伝えられています。

さて、その附中は2004年に全国の国立大学が法人化されたことに伴って、学校を運営するための「校費(附属学校教育費)」が、大学法人に国から交付される「運営費交付金」から捻出されることとなりました。この「運営費交付金」が毎年のように削減されたため、それまで年2,500万円程度は確保されていた校費が、現在では2,000万円程度にまで減額され、子どもたちが日々使用する教材教具や学習机・椅子等の購入、施設設備の改修などが困難な状況に陥っています。

幸い、附中では法人化の前に、卒業生やその保護者、OB教員等が「教育後援会」という組織を立ち上げてくださり(同窓会である「八重桜会」とは別に)、子どもたちがより良い学習環境で教育が受けられるよう、会の運営や寄附活動を進めていただいております(現会長は上堅道善様で、在学生徒の大半の保護者様が会員となって、年1万円の会費と3万円の教育環境整備費のご厚志をくださっています)が、財政状況は今後さらに厳しくなることが予想されています。

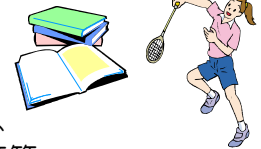
つきましては、こののち八重桜会や教育後援会からの様々なお声かけなどがございましたら、母校へのお力添えをたまわりますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

例えば...

*金額は概算です

1,000円で 八つ切り画用紙100枚、岩波新書1冊、シャトルコック4ヶ、テニスボール4個等



3,000円で 生徒用学習机の天板1枚、グラント整備用にがり1.5袋、保健室用電子体温計1本、授業用チョーク80本入り4箱等

5,000円で 教室用蛍光灯6本、バレーボール1個、ガス漏れ警報器1台等



10,000円で 教室用カーテン約1枚、生徒用学習机 椅子約1組 公式戦用バスケットボール1個、教室用扇風機1台、傘立て1台等



100,000円で Pad約2台、小型双眼実体顕微鏡約3台、デジタル放射線測定器約3台、理科実験用電源装置約5台等

が買えます!